

第96回

アトピー性皮膚炎・ 小児食物アレルギー・喘息

参加無料

講演会 Q&A

2024年
5月26日
(日)
13:00~16:00

申込締切 5月24日(金)17時

参加方法・申込方法

ご来場: ワიმ貸会議室神田
JR神田駅西口より徒歩5分

オンライン: zoomにて

PCまたはスマホをご準備、
wifi環境をご確認ください

ご来場 } 右記QRコード
オンライン } から
お申込ください→



※ホームページからもお申込みいただけます

日本アレルギー友の会



専門ア
レルギー
が伝ギ
える治
療の進
化

アトピー性皮膚炎

ひふのクリニック人形町 院長
東京慈恵会医科大学 客員教授
上出 良一 先生



小児食物アレルギー

杏林大学医学部小児科学教室
主任教授
成田雅美 先生



喘息

千葉大学大学院医学研究院
アレルギー・臨床免疫学教授
中島裕史 先生



自分に合う治療の選択もできる時代になりました。

では、患者はどう選択していくのか。

アレルギー疾患最前線でご活躍する

先生方のお話をお聴きし、

ご自身の疾患を共に知っていきませんか

主催

アレルギーを越えて。あなたらしい生き方を。

認定NPO法人

日本アレルギー友の会

☎ 03-3634-0865

✉ info@j-allergy.or.jp

受付時間: 11:00~16:00

祝祭日を除く毎週火・土曜日

東京都江東区住吉2-6-5

インテグレート村上3階

～講演後の動画配信～

当日ご都合の悪い方は、
左記アドレスにメールをいただければ、
後日動画URLをお送りしますので、
ご覧ください。

【第1部】 講演

新時代を迎えたアトピー性皮膚炎治療

上出 良一(かみで りょういち)先生

ひふのクリニック人形町院長 東京慈恵会医科大学客員教授

【講演内容】

アトピー性皮膚炎の成り立ちの解析(三位一体理論)が進むと共に、それを基に2018年以降、炎症や痒みを起こす分子を標的とした新規全身治療薬である注射(バイオ製剤)、内服薬(JAK阻害薬)、また非ステロイド外用薬が相次いで登場し、これまでステロイド外用に頼らざるを得なかった難治性の大人や子どもの患者さんも「普通の皮膚」を取り戻し、「普通の生活を」享受できるようになった。そのリアルをお伝えします。

【経歴】

1973年 東京慈恵会医科大学卒。

1981年 ニューヨーク大学メディカルセンター留学

1982年 カリフォルニア大学サンディエゴ校
メディカルセンター留学

2005年 東京慈恵会医科大学皮膚科学講座教授。

2007年 東京慈恵会医科大学附属第三病院皮膚科診療部長。

2014年 同学定年退職。東京慈恵会医科大学客員教授。

ひふのクリニック人形町開設、同院長。

2016年 医療法人社団 東京慈光会設立、同理事長

小児アレルギー疾患とアレルギーマーチ ～食物アレルギーへの適切な対応～

成田 雅美(なりた まさみ)先生

杏林大学医学部小児科学教室主任教授

【講演内容】

小児期のアレルギー疾患では、乳児期早期のアトピー性皮膚炎がその後の食物アレルギー発症のリスク因子となる。また鶏卵アレルギーの発症予防には離乳食の時期からの摂取開始が推奨されているが、最近では卵黄による消化管アレルギーの報告も多い。ナッツアレルギーや、花粉症に合併する果物類のアレルギーも問題となっている。食物アレルギーの診断は特異的IgE抗体陽性のみで判断せず、食物経口負荷試験を受けることが望ましい。

【経歴】

1991年 東京大学医学部卒業、同附属病院小児科

1998年 東京大学大学院医学系研究科修了(医学博士)

1999年 米国カリフォルニア州サンディエゴに留学
(博士研究員)

2002年 国立成育医療センターアレルギー科

2018年 国立成育医療研究センター

アレルギーセンター総合アレルギー科医長

2019年 東京都立小児総合医療センターアレルギー科医長

2021年 杏林大学医学部小児科学教室主任教授

ぜんそくとの上手な付き合い方

中島 裕史(なかひじま ひろし)先生

千葉大学大学院医学研究院アレルギー・臨床免疫学 教授

【講演内容】

ぜんそくは気道の炎症によりおこるアレルギー疾患です。吸入ステロイドを中心とした治療の進歩により多くの患者さんの症状をコントロールできるようになりましたが、高容量の吸入ステロイド、長時間作用型気管支拡張薬などの既存治療を行っても症状が残る重症患者さんが10%程度存在します。近年、そのような重症患者さんにはIgEやサイトカインを標的とする生物学的製剤が使用可能になり、その有効性が示されています。本講演では、ぜんそくの基本治療から、生物学的製剤を用いた最新の治療までをわかりやすく概説します。

【経歴】

1988年 宮崎医科大学医学部卒業

1988年 千葉大学医学部附属病院第二内科入局

1995年 米国国立衛生研究所(NIH)・

国立心肺血液研究所(Leonard研究室)

1999年 千葉大学大学院医学研究科博士課程修了(医学博士)

1999年 千葉大学医学部内科学第二講座助手

2005年 千葉大学大学院医学研究院アレルギー・臨床免疫学教授

2009年 千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科科長 兼務

2020年 千葉大学医学部附属病院 副病院長 併任

2020年 University of California, San Diego, Adjunct Professor 併任

【第2部】 Q & A

事前申込時の質問と、当日チャットで皆様のご質問に専門医がお答えします。他の方のご質問を聞くことで、ご自身にも役立つ情報があるかもしれません。ぜひご質問をお寄せください。

～司会～

坂本 芳雄 先生

安藤・間診療所 所長

江藤隆史 先生

東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮フ科副院長

山口 正雄 先生

帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器)教授

後援

厚生労働省 東京都 千葉県

独立行政法人環境再生保全機構

公益社団法人日本医師会

公益財団法人日本アレルギー協会

一般社団法人日本アレルギー学会

一般社団法人日本小児アレルギー学会

公益社団法人日本皮膚科学会

日本臨床皮膚科医会

Online
zoom(ズーム) 同時開催

お申込みは
コチラ→



※時間の都合上、全てのご質問にお答えできかねる場合もございますことを
予めご了承ください。

※ご来場いただくことも可能です。
ご来場、オンライン共に申し込みください。